

～道～

3年
学年だより
第12号

小平市立小平第三中学校
第3学年
令和4年12月23日

「全員で乗り切ろう」

終業式を迎えました。2学期は、進路決定期であり、保護者のみなさまも生徒とともに心身ともお疲れになったことと思います。ご自分でやれば気が楽なところを見守るのすから、保護者のみなさまの心中をお察しいたします。

さて、2学期は学校行事でも大きなことがありました。1つは音楽祭です。3年生として下級生に手本となる態度で臨めたと思います。来館いただいた保護者の方の感想からも「感動しました」「涙があふれてきました」と多くのお言葉をいただきました。また、3年間で初めての授業参観がありました。コロナ禍で来校いただけないため、学年だより等で生徒の活動をその都度ご紹介させていただきましたが、「百聞は一見にしかず」、やっと普段の生徒の学校生活を見ていただくことができました。小学校と違い、落ち着いて授業を受けている様子を見ていただき、ご安心されたと思います。

さあ、進路決定にむけてこれからのことをお知らせいたします。これからは3年生全員で「受験」という大きな壁を乗り越えてほしいと思います。苦しいのはあなただけではありません。12月の学校生活アンケートでも多くの3年生は、「受験に不安がある」と訴えてきました。こんな時こそ、「苦しいのは自分だけじゃない、みんなも苦しい、だから、みんなとともに乗り切っていこう」という前向きな気持ちをもって前進していきましょう。保護者のみなさまも学校と同じ目線で生徒を見守っていただければと考えます。よろしくお願いします。

まだまだ多忙の毎日をお過ごしとは存じますが、健康に留意され、素晴らしい新年を迎えられますことを祈念しております。

「準備」は万全でしょうか

3学期は、始業式早々、出願や入試等が始まります。「準備」は万全でしょうか。一斉指導が多い中学校では異例の個々への対応が増えていきます。「出願日、入試日、試験発表日、手続き日。」一つの上級学校についてこれらをワンセットで考えなければいけません。これからは生徒一人ひとりの自己責任が多くなります。まだまだ、見落としの多い生徒もおります。保護者のみなさま、どうか生徒とともに確認作業をお願いいた



します。・・・「準備」「責任」という言葉の意味がわかりますね。

今年の漢字、一文字は「戦」

12月の恒例行事の一つに京都の清水寺で発表される今年の漢字一文字が発表されました。

「戦」という字が選ばれました。ロシアのウクライナ侵攻を思い浮かべる人も多いと思いますが、私は、「挑戦」の「戦」をすぐに思い浮かべました。ワールドカップの日本のベスト8への挑戦、ボクシングバンタム級4団体統一を果たした井上尚弥選手の挑戦、世界初の民間企業の月面着陸船の打ち上げの挑戦、今年も人類は、自分たちの限界を超えるために、努力を積み重ね、挑戦し続けました。

生徒たちも、今、努力を積み重ね自分の限界に「挑戦」をしています。保護者の方も生徒の「挑戦」をサポートしてください。健康面、心情面・・・よろしくお願いいたします。



始業式は、1月10日（火）

今年度の3学期のスタートは、1月10日（火）です。持ち物は以下の通りになっています。何事もスタートが大切です。忘れ物がないように確認してください。

8：20 着席完了（教室）

①始業式 ②学活 ③火2の授業 ④火3の授業 給食なし、下校

持ち物：授業の準備、上履き、体育館履き、しおり、宿題、書初め

3学期は49日です。こんなに短い3学期は今まで経験したことがありません。3年生全員で、1日1日を大切に、過ごしていきましょう。

入試相談ほぼ終了

私立高校の推薦受験、併願優遇受験の入試相談がほぼ終了しました。（まだ継続している高校もあります。）これは、この制度を利用して受験することを許可しますという制度で、「合格」ではありません。ですから、学科試験や面接試験がこれからみなさんを待っています。

高校の先生がこのように言っていました。「学科試験で、一桁の点数だと不合格になります。」「面接試験で、服装・頭髮の不適切な生徒、言葉遣いのできていない生徒、態度が悪い生徒は、不合格にします」と。・・・大丈夫でしょうか。これからは、過去問や面接の練習をしっかりとやりましょう。時事問題、世間の常識も学習しましょう。

